


整理番号	HT26233	分野	化学	(キーワード)化学教育
------	---------	----	----	-------------

## 愛媛大学

### 植物をそだてて、水よう液のせいしつをしらべよう～色でわかる科学～

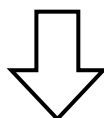
先生(代表者)	大橋淳史(おおはし あつし) 愛媛大学教育学部・准教授			
自己紹介	わたしの趣味はボディビルなので、いつも体育の先生と間違われています。からだをきたえるときにも、科学(かがく)で勉強(べんきょう)したことは役に立っています。気がつかないだけで、科学はわたしたちの身近にあります。それに気づくと理科の勉強をするのが、もっとたのしくなるとおもいます。			
開催日時・ 主な募集対象	平成26年8月3日(日)	(対象)	小学 5, 6 年 生	(人数) 40名
集合場所・時間	愛媛大学教育学部 2 号館		(集合時間)	12:30
開催会場 (集合場所)	愛媛大学教育学部 住所: 〒790-8577 愛媛県松山市文京町 3 番 アクセスマップ: <a href="http://www.ehime-u.ac.jp/access/johoku/index.html">http://www.ehime-u.ac.jp/access/johoku/index.html</a>			
<b>内 容</b>				
<p>生命と粒子のつながりを実感しよう！</p> <p>理科の授業では、植物や動物をあつかう生命(せいめい)と空気や水をあつかう粒子(りゅうし)は、べつべつの授業に思えるね。でも、ほんとうにそうなのだろうか。このプログラムでは、自分で育てた紫カイワレ大根をつかって、水よう液のちがいをしらべながら、生命と粒子のつながりや実験でなにがわかるのかをかながえてみよう。紫カイワレ大根は1週間で育つカイワレ大根の一種だよ。育てながら、葉や茎(くき)だけじゃなく、「根っこ」も観察して植物の育ち方を調べよう。そして、育てた紫カイワレ大根から、水よう液のせいしつをしらべることができる「アントシアニン」をとりだしてみよう。「アントシアニン」は、水よう液にはいってる目に見えない小さな「つぶ」によって色がかわるんだ。「アントシアニン」をつかって、いろいろな水よう液のせいしつをしらべてみよう。そして、「アントシアニン」をつかって、中学生でならう「イオン」をしらべてみよう！</p>				
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
12:30～13:00 受付(愛媛大学教育学部 2 号館 2 階)			送付された栽培キット, 筆記用具, 調べてみたい水よう液	
13:00～13:30 開講式(あいさつ, 科研費の説明)				
13:30～15:30 栽培した紫カイワレ大根の観察とアントシアニンを使った実験			<b>特 記 事 項</b>	
15:30～16:00 講義「植物と色の関係～生命と粒子の関わり～」 (講師: 大橋淳史准教授)			当日使用する紫カイワレ大根の栽培に1週間かかりますので、栽培キットを前週までに送付する予定です。透明なプラスチックコップのみご用意下さい。	
16:00～16:30 修了式(アンケート記入・未来博士号授与)				
17:00 終了・解散				

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	教育学部理科教育専修 大橋淳史
住所：	愛媛県松山市文京町3番
TEL 番号：	089-927-9434
FAX 番号：	
E-mail：	ohashi.atsushi.mu@ehime-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月18日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
大橋淳史	H25-27	基盤研究(C)	25350205	初等・中等教育課程を通じた化学、 生物領域が連携した理科教育教材 の開発研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。